

受験番号		名 前	
------	--	-----	--

2020 年度 大阪市公立学校・幼稚園教員採用選考テスト

幼稚園・小学校 教科専門 問題集 (択一式)

受験中の心得

- 1 試験時間中は、すべて係員の指示に従ってください。お互いに話をしたり、席を立ったり、そのほか、人の迷惑になるようなことをしてはいけません。
- 2 試験開始後、まず名前を記入し、受験番号を次の〔記入例〕に従って黒くぬりつぶしてください。

〔記入例〕

解 答 用 紙

受験番号

A	9	8	7	6	5	0
---	---	---	---	---	---	---

名前

教育 花子

■

A	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	●
B	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●	⑨ ⑩
C	①	②	③	④	⑤	⑥	●	⑧ ⑨ ⑩	
D	①	②	③	④	⑤	●	⑦ ⑧ ⑨ ⑩		
E	①	②	③	④	●	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩			
F	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ ⑧ ⑨	●	

- 3 答えは解答用紙に記入してください。
- 4 問題はいずれも五つの答えがでていますが、そのうち最も適切と思われる答えを一つ選んで、解答用紙の問題番号の右にある五つの数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。

〔解答例〕

1

日本の首都はどこか。1～5から一つ選べ。

1 京都 2 奈良 3 東京 4 名古屋 5 大阪

この場合、正答は「3 東京」なので、解答用紙の問題番号1の

右横に並んでいる③を黒くぬりつぶしてください。

1	①	②	●	④	⑤
---	---	---	---	---	---

- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムでよく消してください。
- 6 問題は30問（国語、社会、算数、理科、英語）となっています。
- 7 時間は90分です。
- 8 途中退室はできません。
- 9 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 10 計算を必要とする場合は問題集の余白を利用してください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

- 1 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第1章第3節 教育課程の役割と編成等に関する記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園教育要領に示されている「ねらい」と「内容」は、幼稚園教育の全体を見通しながら幼児の発達の側面を取り上げたねらいや内容であり、幼稚園教育の全期間を通して育てるものである。そのため、教育課程の編成に当たっては、幼稚園教育要領に示されている「ねらい」や「内容」をそのまま教育課程における具体的な指導のねらいや内容に設定する。

イ 教育課程の実施に当たっては、幼稚園教育の基本である環境を通して行う教育の趣旨に基づいて、幼児の発達や生活の実状などに応じた具体的な指導の順序や方法をあらかじめ定めた指導計画を作成して教育を行う必要があり、教育課程は指導計画を立案する際の骨格となるものである。

ウ 幼児は、幼稚園から小学校に移行していく中で、突然違った存在になるわけではない。発達や学びは連続しており、幼稚園から小学校への移行を円滑にする必要がある。したがって、就学前までの幼児期にふさわしい教育を行いつつ、小学校教育の先取りをすることも必要である。

エ 安全に関する指導及び安全管理の両面を効果的に実施するためには、日頃から安全に関する実施体制の整備が大切であり、学校保健安全法に基づく学校安全計画及び危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）などを作成し、園内の全教職員で共通理解をしておくとともに、全教職員で常に見直し、改善しておくことを怠ってはならない。

オ 幼稚園においては、編成、実施した教育課程が教育目標を効果的に実現する働きをするよう、教育課程の実施状況を評価し、改善を図ることが求められている。教育課程の改善は、編成した教育課程をより適切なものに改めることであり、幼稚園は教育課程を絶えず改善する基本的態度をもつことが必要である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	○	×	×	○
2	×	○	×	○	○
3	×	×	○	×	×
4	×	×	×	○	○
5	○	○	○	○	×

- 2 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第2章第2節 各領域に示す事項の記述の一部である。感性と表現に関する領域「表現」の内容についての記述として正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 共感する教師や他の幼児がそばにいることにより、幼児は安心し、その幼児自身の動きや言葉で表現することを楽しむようになる。

イ 幼児が自分と物と他者のつながりを自然に意識できるように、教師はそれぞれの状況に合わせて様々な関わり方をすることが大切である。また、教師が紙の切れ端などを利用して何かを作ってみせたりするなど、工夫の仕方で行用することができることを知らせ、幼児の物への関わりをより豊かに発展させていくことも大切である。

ウ 教師は、幼児の行動や思いをありのままに認め、期待をもって見守りながら、幼児の心の動きに沿って、幼児に伝わるように教師の気持ちや考えを素直に言葉や行動、表情などで表現していくことが必要である。

エ 豊かな感性を養うためには、何よりも幼児を取り巻く環境を重視し、様々な刺激を与えながら、幼児の興味や関心を引き出すような魅力ある豊かな環境を構成していくことが大切である。

オ 教師は、幼児のもっているイメージがどのように遊びの中に表現されているかを理解しながら、そのイメージの世界を十分に楽しめるように、イメージを表現するための道具や用具、素材を用意し、幼児と共に環境を構成していくことが大切である。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | エ |
| 2 | ア | ウ | オ |
| 3 | ア | エ | オ |
| 4 | イ | ウ | エ |
| 5 | イ | ウ | オ |

- 3 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第1章第2節 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に関する記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 「知識及び技能の基礎」とは、具体的には、豊かな体験を通じて、幼児が自ら感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりすること、「思考力、判断力、表現力等の基礎」とは、具体的には、気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすること、「学びに向かう力、人間性等」とは、具体的には、心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとすることである。

イ 幼稚園教育は環境を通して行うものであり、とりわけ幼児の自発的な活動としての遊びを通して、一人一人の発達の特性にに応じて、これらの姿が育っていくものであり、全ての幼児に同じように見られるものではないことに留意する必要がある。

ウ 幼稚園と小学校では、子供の生活や教育方法が異なっているため、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」からイメージする子供の姿にも違いが生じることがあるが、教師同士で話し合いながら、子供の姿を共有できるようにすることが大切である。

エ 実際の指導場面においては、「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」を個別に取り出して指導することによって、それぞれの資質・能力を育むように努めることが重要である。

オ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、5歳児後半から見られる姿であり、各幼稚園で、幼児期にふさわしい遊びや生活を積み重ねることにより、3歳児、4歳児の時期には見られなかった幼稚園教育において育みたい資質・能力が育まれている幼児の具体的な姿である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	○	○	×	×
2	×	×	○	○	○
3	×	○	○	×	×
4	○	○	×	×	○
5	○	×	×	○	×

- 4 次のア～エの各文について、幼稚園教育要領（平成29年3月）領域「健康」の内容の取扱いについての記述として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 様々な遊びの中で、幼児が興味や関心、能力に応じて全身を使って活動することにより、体を動かす楽しさを味わい、自分の体を大切にしようとする気持ちが育つようにすること。その際、幼児の運動機能の習熟のため、一定期間同じ動きを繰り返すことができるよう配慮すること。

イ 自然の中で伸び伸びと体を動かして遊ぶことにより、体の諸機能の発達が促されることに留意し、幼児の興味や関心が戸外にも向くようにすること。その際、幼児の動線に配慮した園庭や遊具の配置などを工夫すること。

ウ 健康な心と体を育てるためには食育を通じた望ましい食習慣の形成が大切であることを踏まえ、幼児の食生活の実情に配慮し、和やかな雰囲気の中で教師や他の幼児と食べる喜びや楽しさを味わったり、様々な食べ物への興味や関心をもったりするなどし、食の大切さに気付き、進んで食べようとする気持ちが育つようにすること。

エ 安全に関する指導に当たっては、情緒の安定を図り、遊びを通して安全についての構えを身に付け、危険な場所や事物などが分かり、安全についての理解を深めるようにすること。また、交通安全の習慣を身に付けるようにするとともに、避難訓練などを通して、災害などの緊急時に適切な行動がとれるようにすること。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	○	○	○
2	×	○	○	×
3	○	×	×	○
4	○	×	○	×
5	×	×	×	○

- 5 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第2章第2節 各領域に示す事項の記述の一部である。身近な環境との関わりに関する領域「環境」の内容の取扱いについての記述として正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼稚園生活の中で、幼児は、自分とは違った考え方をする友達が試行錯誤している姿を見たり、その考えを聞いたり、友達と一緒に試したり工夫したりする。その中で、幼児は友達の考えに刺激を受け、自分だけでは発想しなかったことに気付き、新しい考えを生み出す。このような体験を通して、幼児は考えることの楽しさや喜びに気付き、自分の考えをよりよいものにしようという気持ちが育っていく。

イ 数量や文字に関する指導は、幼児の興味や関心から出発することが基本となる。その上で、幼児の遊びや生活の中で文字を使ったり、数量を扱ったりする活動が生まれることがあり、このような活動を積み重ねることにより、ごく自然に数量や文字に関わる力は伸びていくものである。

ウ 心と体の健康は相互に密接な関連をもち、一体となって形成されていく。幼児期において、心の安定を図る上で大切なことは、幼児一人一人が、教師や友達との温かい触れ合いの中で、興味や関心をもって積極的に周囲の環境と関わり、自己の存在感や充実感を味わっていくことである。

エ 幼児は、地域の人々とのつながりを深め、身近な文化や伝統に親しむ中で、自分を取り巻く生活の有り様に気付き、社会とのつながりの意識や国際理解の意識が芽生えていく。

このため、生活の中で、幼児が正月の餅つきや七夕の飾りつけなど四季折々に行われる我が国の伝統的な行事に参加したり、国歌を聞いたりして自然に親しみを感じるようになったり、古くから親しまれてきた唱歌、わらべうたの楽しさを味わったり、こま回しや凧揚げなど我が国の伝統的な遊びをしたり、様々な国や地域の食に触れるなど異なる文化に触れたりすることを通じて、文化や伝統に親しみをもつようになる。

オ 幼児は、遊具や用具に関わったり、他の幼児の表現などに触れて、心を動かされ、その感動を表現するようになる。教師は、幼児が表現する過程を楽しみ、それを重ねていき、その幼児なりの自己表現が豊かになっていくように、幼児の心に寄り添いながら適切な援助をすることが大切である。

1	ア	イ	エ
2	ア	イ	オ
3	ア	ウ	エ
4	イ	ウ	オ
5	ウ	エ	オ

- 6 次のア～オの各文のうち、教育基本法に関する記述として正しいものの組合せはどれか。
1～5 から一つ選べ。

ア 幼稚園に入園することのできる者は、満三歳から、小学校就学の始期に達するまでの幼児とする。

イ 幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることにかんがみ、国及び地方公共団体は、幼児の健やかな成長に資する良好な環境の整備その他適当な方法によって、その振興に努めなければならない。

ウ 幼稚園の毎学年の教育週数は、特別の事情のある場合を除き、三十九週を下つてはならない。

エ 父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

オ 幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | ア | エ |
| 2 | ア | オ |
| 3 | イ | ウ |
| 4 | イ | エ |
| 5 | ウ | オ |

- 7 次のア～オの各文のうち、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）領域「人間関係」の内容についての記述として、正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼児期においては、幼児が友達と関わる中で、自分を主張し、自分が受け入れられたり、あるいは拒否されたりしながら、自分や相手に気付いていくという体験が大切である。

イ 人と関わる力を育む上では、単にうまく付き合うことを目指すだけではなく、幼稚園で安心して自分のやりたいことに取り組むことにより、友達と過ごす楽しさを味わったり、自分の存在感を感じたりして、友達と様々な感情の交流をすることが大切である。

ウ 友達と様々な心を動かす出来事を共有し、互いの感じ方や考え方、行動の仕方などに関心を寄せ、それらが行き交うことを通して、それぞれの違いや多様性に気付いていくことが大切である。

エ 幼児は他者と関わる中で、自他の行動に対する様々な反応を得て、よい行動や悪い行動があることに気付くので、その行動の何が悪かったのかを、その都度、教師がその場で教えることが必要である。

オ 幼児は次第に気の合う友達や一緒にいたいと思う友達ができ、そうした友達に対して、共感し、思いやりのある行動をする傾向があるので、共によく遊ぶ仲の良い友達をもつことが思いやりをもつ上で重要である。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | ウ | |
| 2 | ア | エ | オ | |
| 3 | ウ | エ | オ | |
| 4 | ア | イ | ウ | エ |
| 5 | ア | イ | ウ | オ |

- 8 次のア～エの各文のうち、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第1章第5節 特別な配慮を必要とする幼児への指導に関する記述として正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 障害のある幼児などは、学校生活だけでなく家庭生活や地域での生活を含め、長期的な視点で幼児期から学校卒業後までの一貫した支援を行うことが重要である。このため、教育関係者のみならず、家庭や医療、福祉などの関係機関と連携するため、それぞれの側面からの取組を示した個別の指導計画を作成し活用していくことが考えられる。

イ 障害のある幼児などの指導に当たっては、全教職員において、個々の幼児に対する配慮等の必要性を共通理解するとともに、全教職員の連携に努める必要がある。その際、教師は、障害のある幼児などのありのままの姿を受け止め、幼児が安心して、ゆとりをもって周囲の環境と十分にに関わり、発達していくようにすることが大切である。

ウ 障害の種類や程度を的確に把握した上で、障害のある幼児などの「困難さ」に対する「指導上の工夫の意図」を理解し、指導に当たっていく必要がある。特別支援教育において大切な視点は、一人一人の障害の状態により、生活上などの困難が異なることに十分留意しつつも、個々の幼児の障害の種類や程度にかかわらず一律の指導内容や指導方法を検討し、指導を行うことである。

エ 幼稚園においては、保護者が、来園しやすく相談できるような雰囲気や場所を用意したり、教師は、幼児への指導と併せて、保護者が我が子の障害を理解できるようにしたり、将来の見通しについての不安を取り除くようにしたり、自然な形で幼児との関わりができるようにしたりするなど、保護者の思いを受け止めて精神的な援助や養育に対する支援を適切に行うように努めることが大切である。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | エ |
| 2 | ア | ウ | エ |
| 3 | ア | ウ | |
| 4 | イ | ウ | |
| 5 | イ | エ | |

- 9 次の文章は、「幼児期から児童期への教育」（国立教育政策研究所教育課程研究センター平成17年2月）から作成した、友達と一緒に試行錯誤しながら遊びのイメージを実現していく幼児の姿をとらえた、5歳児の事例の抜粋である。この事例における教師のかかわりを幼稚園教育要領（平成29年3月）領域「人間関係」の面から考えたとき、あとのア～オの内容の取扱いの記述について最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

○事例（5歳児）

T児がティッシュペーパーの箱でロープウェイを作り始めた。はさみで箱に穴を開けて窓を作ろうとしたが、うまくいかない。教師に援助を求めてきたので、「こうすれば開けやすいよ」と切れ目を入れて手渡す。T児は窓を開け、側面に模様と番号をつけた。ビニールひもを上部にセロハンテープでつけ、近くにいたA児に「ちょっとそっち持ってくれる？」と頼んだ。A児が「いいよ」とひもの片側を持つと、ロープウェイが宙にゆらゆらと揺れた。A児が「トイレットペーパーの芯に通せば、すうって動くよ。前、ロケットを作ったときみたいに」と言う。初めT児には、A児の言う「すうって動く」ということが想像できない様子であった。どうしたらよいのか分からない様子でいたので、教師が「Aちゃんの考えすごいね。そうかもしれないね」と言うと、A児はさっそく芯を探し始める。T児もその後を追う。二人は芯を見つけ、ロープウェイにつけた。

A児はこれまでに経験があるので、高低差をつけるために交互に立ったり座ったりすることをT児に伝えている。ロープウェイは動き始めた。それを見たH児も興味をもって、「すごい。動くようにしたんだね」と言う。A児とT児は、やり遂げた満足感からにっこりする。

A児が「もっとひもを長くしよう」と言い、挑戦してみたが、あまり動かなくなってしまった。今度はT児が、「もっと高くしないとだめだ」と言い、積極的に椅子を持ってきて高低差をつけ始めた。先ほどの成功で自信をもった様子である。少し動く。それを見ていたH児が「お客さん乗せれば？重くするといいんじゃない？」と言う。T児は、部屋にあった小箱や積み木を入れて試したが、なかなかうまくいかない。三人は「ロープウェイってゆらゆらするときあるよね」「ちょっと怖いよね」などと話しているが、満足していないようである。三人は、どうにかしたいと思いつつも、いい考えが浮かばないようである。

教師は、幼児のもっているロープウェイの動きのイメージにより近い形で実現できれば、遊びがもっと面白くなるだろうと思い、「お客さんは粘土で作って見たらどう？」と提案してみた。T児たちは、さっそく粘土の大きさを変えながら試し始めた。何度か試すうちに、ゆっくり滑り降りてくるという動きになってきた。「動いた！本物みたい」と歓声を上げる。

ア 生活経験や発達に応じ、自ら様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮させることができるように、遊具や用具などを整えたり、様々な素材や表現の仕方に親しんだり、他の幼児の表現に触れられるよう配慮したりし、表現する過程を大切にして自己表現を楽しめるように工夫すること。

イ 言葉は、身近な人に親しみをもって接し、自分の感情や意志などを伝え、それに相手が応答し、その言葉を聞くことを通して次第に獲得されていくものであることを考慮して、幼児が教師や他の幼児と関わることにより心を動かされるような体験をし、言葉を交わす喜びを味わえるようにすること。

ウ 教師との信頼関係に支えられて自分自身の生活を確立していくことが人と関わる基盤となることを考慮し、幼児が自ら周囲に働き掛けることにより多様な感情を体験し、試行錯誤しながら諦めずにやり遂げることの達成感や、前向きな見通しをもって自分の力で行うことの充実感を味わうことができるよう、幼児の行動を見守りながら適切な援助を行うようにすること。

エ 幼児が互いに関わりを深め、協同して遊ぶようになるため、自ら行動する力を育てるようになるとともに、他の幼児と試行錯誤しながら活動を展開する楽しさや共通の目的が実現する喜びを味わうことができるようにすること。

オ 身近な事象や動植物に対する感動を伝え合い、共感し合うことなどを通して自分から関わろうとする意欲を育てるとともに、様々な関わり方を通してそれらに対する親しみや畏敬の念、生命を大切にする気持ち、公共心、探究心などが養われるようにすること。

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | ア | ウ |
| 2 | イ | エ |
| 3 | ウ | エ |
| 4 | ア | オ |
| 5 | イ | オ |

- 10 次のア～オの各文は、幼稚園教育要領解説（平成30年2月）第2章第2節 各領域に示す事項の記述の一部である。領域「言葉」の内容についての記述として正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。

ア 幼児は、日常の生活の中でこのような自然や社会の様々な事象や出来事と出会い、それらの多様な体験を幼児のもっている様々な表現方法で表そうとする。このような体験を通して、幼児は、具体的なイメージを心の中に蓄積していく。

イ 幼児が様々な体験を言葉で表現出来るようになっていくためには、自分なりの表現が教師や友達、さらには異なる年齢や地域の人々など、様々な人へと伝わる喜びと、自分の気付きや考えから新たなやり取りが生まれ、活動が共有されていく満足感を味わうようにすることが大切である。

ウ 幼児は、その幼児なりに様々な方法で表現しているが、それはそばから見てすぐに分かる表現だけではない。特に3歳児では、じっと見る、歓声を上げる、身振りで伝えようとするなど言葉以外の様々な方法で感動したことを表現しているので、教師はそれを受容し、共感をもって受け止めることが大切である。

エ 教師は、幼児の生活に沿いながらその意味や使い方をその都度具体的に分かるように伝えていくことにより、幼児も次第にそのような言葉の意味が分かり、自分でも使うようになっていくことから、一人一人の実情に沿ったきめ細かな関わりが大切である。

オ 幼稚園生活の中で、名前や標識、連絡や伝言、絵本や手紙などに触れながら、文字などの記号の果たす機能と役割に対する関心と理解が、それぞれの幼児にできるだけ自然な形で育っていくよう環境の構成に配慮することが必要である。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | イ | エ | |
| 2 | ウ | エ | |
| 3 | ア | イ | ウ |
| 4 | ア | ウ | オ |
| 5 | イ | エ | オ |

- 11 次の①～④の各文の下線部のカタカナを漢字に直したとき、それぞれの漢字の部首の組合せとして最も適切なものはどれか。あとの1～5から一つ選べ。

- ① 校庭をカイ放する。
② キョウ愁にかられる。
③ スジ道を立てて話す。
④ プログラム内ゾウ方式の計算機を買う。

	①	②	③	④
1	つのへん(つの)	おおざと	ちから	つきへん(にくづき・つき)
2	つのへん(つの)	いとへん	たけかんむり(たけ)	つきへん(にくづき・つき)
3	もんがまえ	おおざと	たけかんむり(たけ)	つきへん(にくづき・つき)
4	もんがまえ	いとへん	ちから	くさかんむり
5	もんがまえ	おおざと	たけかんむり(たけ)	くさかんむり

- 12 次の文は、新美南吉の『ごん狐』の一部である。この文の下線部を、文節の切れ目に「／」を入れて文節に区切ったものとして、正しいものはどれか。あとの1～5から一つ選べ。

二三日雨がふりつづいたそのあいだ、ごんは、外へも出られなくて穴の中にしゃがんでいました。

- 1 外へも／出られなくて／穴の中に／しゃがんでいました。
2 外へも／出られなくて／穴の中に／しゃがんで／いました。
3 外へも／出られなくて／穴の／中に／しゃがんで／いました。
4 外へも／出られ／なくて／穴の／中に／しゃがんでいました。
5 外へも／出られ／なくて／穴の／中に／しゃがんで／いました。

〔 13 ～ 14 〕

次の文章を読んで、 13 ～ 14 に答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：「傍らにあること 老いと介護の倫理学」
池上 哲司著 (株) 筑摩書房
44ページから47ページまで

(池上 哲司 『傍らにあること 老いと介護の倫理学』)

13 下線部①とあるが、「自分とは何であるか。」という問いについて、次のA～Cの各文のうち、本文中で述べられている内容として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、適切な組合せはどれか。あとの1～5から一つ選べ。

- A 「自分とは何であるか。」を問う者にとっては、問い手の「自分」と、その問いに答える「自分」が問われている。
- B 「自分とは何であるか。」を問われる者にとっては、問いかけている者の「自分」についてどのように理解しているかのみが問われている。
- C 「自分とは何であるか。」を問う者も問われる者も、自分という語が独特な働きをしていることに注目するので、この問いが発せられると同時にその問いのうちに投げ込まれる。

	A	B	C
1	○	×	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	×
5	×	×	○

14 本文中の空欄アに入る言葉として適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

- 1 悦に入る
- 2 息をのむ
- 3 心に染みる
- 4 胸が高鳴る
- 5 弱腰になる

〔 15 ～ 18 〕

次の年表に関して、問 15 から問 18 に答えよ。

《年表》

1989年	日本において消費税が導入される …… (1)
1998年	長野オリンピックが開催される …… (2)
2000年	二千円日本銀行券の発行が始まる
2009年	日本において裁判員制度が始まる …… (3)
2014年	富岡製糸場と絹産業遺産群がUNESCOの世界遺産リストに登録される …… (4)

15 年表中の(1)に関連して、次のA～Dの各文は、日本における消費税について述べたものである。正しいものの組合せをあとの1～5から一つ選べ。

- A 消費税は、消費者が負担し事業者が納めることから、直接税に分類される。
- B 消費税はその税収が、景気や人口構成の変化に左右されやすく、不安定であるといった特徴がある。
- C 2014年度以降、消費税（国税分）の税収は、社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費に充てることとなっている。
- D 1989年、日本において消費税が導入された当時、その税率は3％であった。

- 1 A と D
- 2 B と D
- 3 C と D
- 4 B と C
- 5 A と B

16 年表中の(2)に関連して、次の表は日本の5つの地点の気温（℃）および降水量（mm）の月別平年値（1981～2010年の平均値）を表したものである。長野県長野市を表したものとして正しいものを表中の1～5から一つ選べ。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	気温	-0.6	0.1	3.8	10.6	16.0	20.1	23.8	25.2	20.6	13.9	7.5	2.1
	降水量	51.1	49.8	59.4	53.9	75.1	109.2	134.4	97.8	129.4	82.8	44.3	45.5
2	気温	4.9	5.5	8.8	14.5	19.3	23.3	27.2	28.3	24.4	18.1	12.3	7.3
	降水量	34.2	50.5	86.7	92.3	125.0	171.5	160.9	87.4	134.4	81.1	51.2	31.0
3	気温	-3.6	-3.1	0.6	7.1	12.4	16.7	20.5	22.3	18.1	11.8	4.9	-0.9
	降水量	113.6	94.0	77.8	56.8	53.1	46.8	81.0	123.8	135.2	108.7	104.1	111.7
4	気温	2.4	2.4	5.4	11.5	16.6	20.6	24.6	26.3	22.0	16.0	10.2	5.3
	降水量	419.1	262.0	194.2	96.1	95.7	145.3	210.6	150.4	206.2	210.8	342.0	423.1
5	気温	6.3	6.9	9.9	14.6	18.4	21.7	25.4	26.4	23.6	18.3	13.4	8.6
	降水量	100.7	118.8	253.1	289.4	371.8	405.7	397.2	468.2	691.9	395.7	249.8	106.5

（『日本国勢図会 2018/19年版』による）

17 年表中の(3)に関連して、次のA～Eの各文は、日本の裁判制度について述べたものである。
正しいものの組合せをあとの1～5から一つ選べ。

- A 当事者が望めば原則的に4回まで審理を受けられるという制度を採用している。
- B 日本国憲法において、すべて刑事事件においては、被告人は、迅速な公開裁判を受ける権利が保障されている。
- C 裁判員裁判は、地方裁判所で行われるすべての刑事事件が対象となる。
- D 最高裁判所長官は、内閣の指名に基づいて天皇によって任命される。
- E 最高裁判所の裁判官は任命された後に初めて行われる参議院議員通常選挙の際に国民審査を受ける。

- 1 A と E
- 2 A と C
- 3 B と D
- 4 C と D
- 5 B と E

18 年表中の(4)に関連して、次のA～Eの各文は、富岡製糸場が操業を開始した明治時代の日本の出来事について述べたものである。古い出来事から新しい出来事に順番に並べた組合せとして正しいものをあとの1～5から一つ選べ。

- A 大日本帝国憲法が公布される。
- B 日英同盟が締結される。
- C 日清戦争が始まる。
- D 帝国議会が開設される。
- E ポーツマス条約が調印される。

- 1 A → B → D → C → E
- 2 B → A → C → E → D
- 3 D → B → A → C → E
- 4 C → D → A → E → B
- 5 A → D → C → B → E

19 2次方程式 $13x^2 = 78x + 65$ の解を 1 ～ 5 から一つ選べ。

1 $x = 3 \pm \sqrt{14}$

2 $x = 1, x = 5$

3 $x = 2, x = 3$

4 $x = \frac{3 \pm \sqrt{14}}{13}$

5 $x = \frac{3 \pm 2\sqrt{14}}{2}$

20 ある商店街が福引き券を800枚つくり、景品については下の表のようにした。どのくじが取り出されることも同様に確からしいとき、1回の福引きでもらえる商品券の金額の期待値はいくらになるか。1 ～ 5 から一つ選べ。

等級	商品券	枚数
1等	2000円	20
2等	500円	70
3等	100円	450
はずれ	なし	260

1 300円

2 650円

3 150円

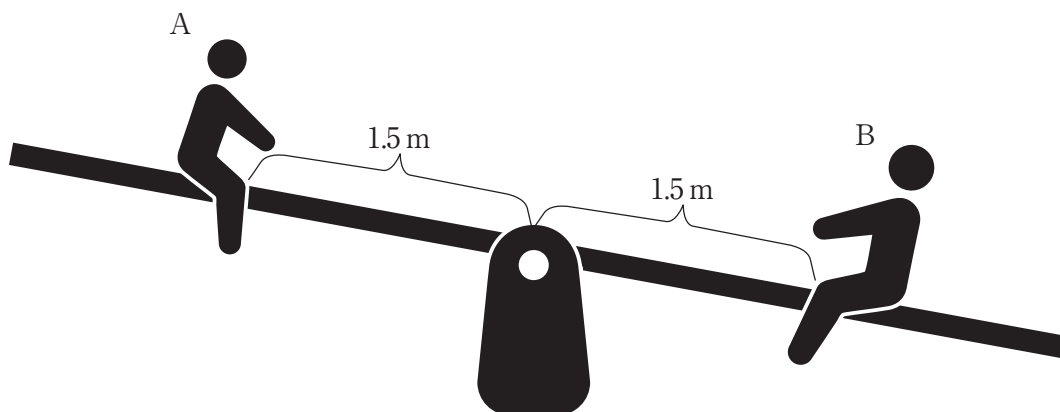
4 100円

5 15円

21 1 から 1000 までの整数をすべて加えるとき、その和は 1 ～ 5 のどれにあてはまるか。

- 1 200000 未満
- 2 200000 以上 300000 未満
- 3 300000 以上 400000 未満
- 4 400000 以上 500000 未満
- 5 500000 以上

22 体重 20 kg の A と体重 60 kg の B がシーソーの中心から 1.5 m のところに向かいあって座っている。この状態からシーソーをつりあわせるためにはどうすればよいか。次の 1 ～ 5 から一つ選べ。なお、シーソーの支点はシーソーの中心にあるものとする。

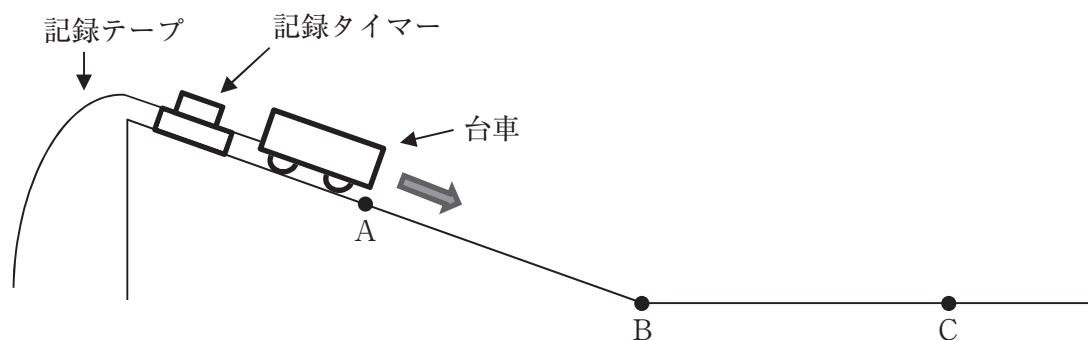


- 1 A が中心方向に 1 m 移動する
- 2 B が中心方向に 1 m 移動する
- 3 A が中心方向とは反対の方向に 50 cm 移動し、B が中心方向に 50 cm 移動する
- 4 A が中心方向とは反対の方向に 1 m 移動する
- 5 B が中心方向とは反対の方向に 1 m 移動する

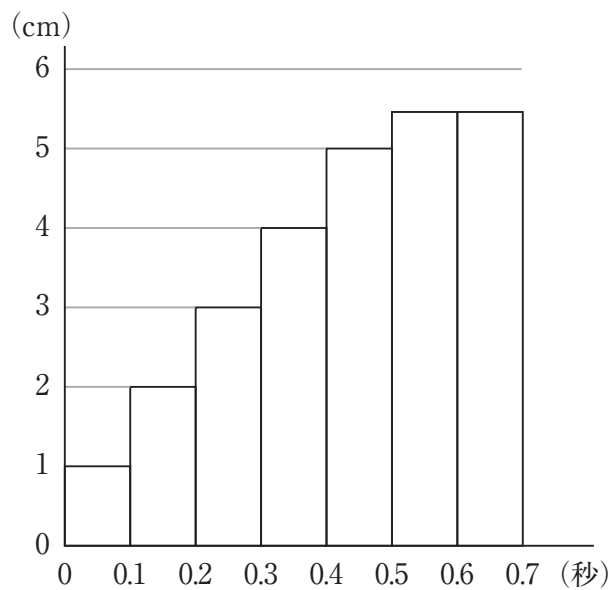
- 23 図1のように、A点を含むB点までの斜面と、B点からなめらかに続くC点を含む水平面がある。1秒間に60回打点する記録タイマー用のテープを取り付けた台車を、図1のA点から静かに離して走らせた。図2は、AC間を移動したときのテープを、6打点ごとに切り取り、順に並べたものである。

次の(1)～(3)の問いの答えの組合せとして正しいものはどれか。あとの1～5から一つ選べ。ただし、台車や記録テープにはたらく摩擦及び空気抵抗は考えないものとする。

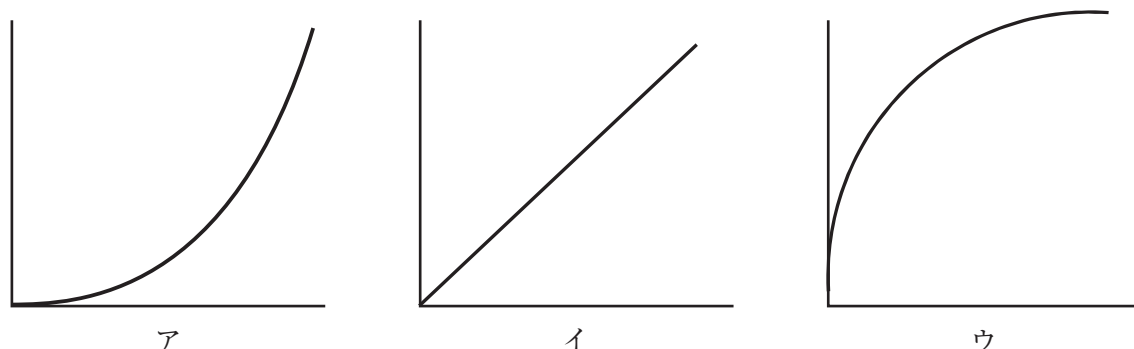
<図1>



<図2>



- (1) 図1のA～B間を移動しているときの速度と時間との関係を表したグラフはどれか。
ア～ウから1つ選べ。縦軸は速度 (cm/秒)、横軸は時間 (秒) を表している。



- (2) 図2の0.1秒後から0.4秒後の区間での台車の平均の速さは何cm/秒か。
(3) 図1のBC間において、台車にはたらく力の説明として正しいものはどれか。次のエ～カから1つ選べ。
- エ 台車が進む向きにも、台車が進むのを妨げる向きにも、力のはたらかない。
オ 台車が進む向きに力がはたらき続け、その力の大きさは一定になる。
カ 台車が進む向きに力がはたらき続け、その力の大きさはしだいに小さくなる。

	(1)	(2)	(3)
1	ア	10 cm/秒	エ
2	ア	30 cm/秒	オ
3	イ	10 cm/秒	カ
4	イ	30 cm/秒	エ
5	ウ	40 cm/秒	オ

- 24 次の各文は、電気分解について記述したものである。誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。ただし、電極には、すべて炭素棒を用いたものとする。

- 1 電解質は、水に溶かすとその水溶液に電流を通す性質があるが、非電解質は、水に溶かしてもその水溶液に電流を通さない性質がある。
- 2 電解質が水に溶け、陽イオンと陰イオンに分かれることを電離という。
- 3 電気分解するとき、電源装置の+極につないだ電極を陽極、-極につないだ電極を陰極という。
- 4 塩酸を電気分解すると、陽極で水素が発生し、陰極で塩素が発生する。
- 5 塩化銅水溶液を電気分解すると、陰極の表面に赤色の物質が付着する。

- 25 容積が 180m^3 の部屋がある。この部屋の室温が 18°C のとき、水温 16°C の水を金属製のコップに半分ほど入れ、氷を入れてかき混ぜた。すると、少しずつ水温が下がっていき、水温が 12°C になった時にコップの表面が水滴でくもり始めた。次の (1)、(2) の問いの答えの組合せとして最も適切なものはどれか。あとの 1～5 から一つ選べ。

なお、表 1 は、それぞれの気温に対する飽和水蒸気量を示している。

- (1) このときの部屋の湿度は約何％か。ただし部屋の室温は 18°C のままとする。
 (2) この部屋の室温が 6°C まで下がったときに、部屋全体では何 g の水蒸気が水滴となって出てくるか。ただし、水蒸気は部屋内に一様に存在し、空気の入りはなく、飽和水蒸気量を超える水蒸気はすべて水滴に変わったこととする。

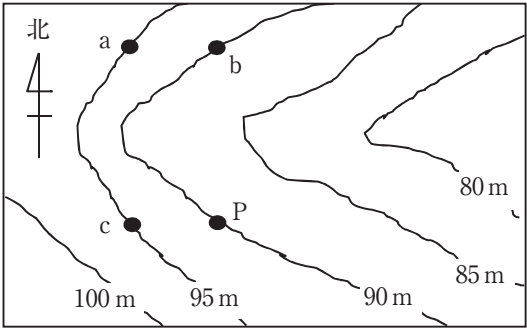
表 1 それぞれの気温に対する飽和水蒸気量

気温 [$^\circ\text{C}$]	飽和水蒸気量 [g/m^3]	気温 [$^\circ\text{C}$]	飽和水蒸気量 [g/m^3]
2	5.6	12	10.7
4	6.4	14	12.1
6	7.3	16	13.6
8	8.3	18	15.4
10	9.4	20	17.3

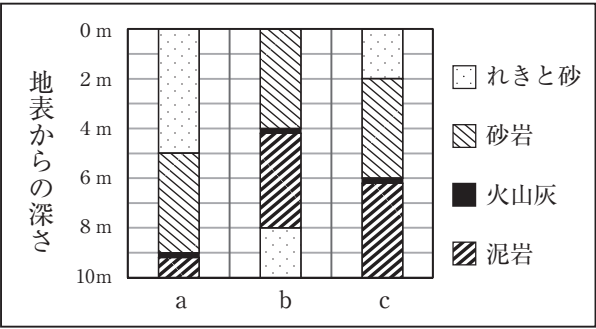
- | | (1) | (2) |
|---|------|--------|
| 1 | 69 % | 3.4 g |
| 2 | 79 % | 612 g |
| 3 | 69 % | 612 g |
| 4 | 79 % | 1458 g |
| 5 | 69 % | 1458 g |

26 図1の標高（海水面からの高さ）を表す地図に示したa～cの地点で、地下の地層を調査した。図2はその結果を示す柱状図である。この地域の地層には上下逆転や断層がなく、一定の傾きでそれぞれ平行に重なって広がっており、火山灰の層は同時期に堆積したものであることが分かっている。次の文章の空欄A～Dに入る数値や語句の組合せとして最も適切なものはどれか。あとの1～5から一つ選べ。

<図1> 標高（海水面からの高さ）を表す地図

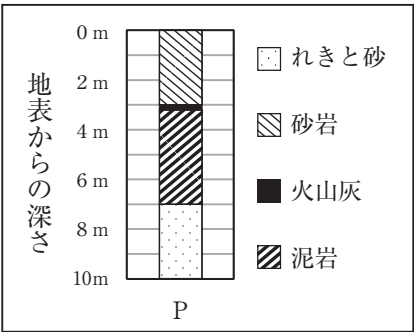


<図2> 調査結果の柱状図

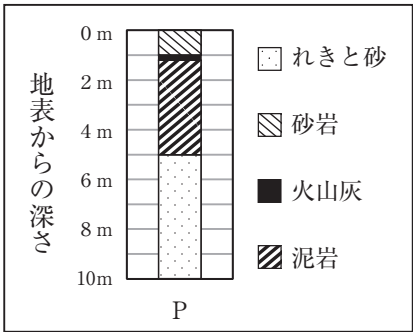


- (1) a 地点での火山灰の層の標高（海水面からの高さ）は約 mである。
- (2) 図2の柱状図に示されている砂岩の層から、サンゴの化石が見つかった。このことから、この砂岩の層が堆積した当時、図1の地図に示されている地域は であったことがわかる。このように地層が堆積した当時の環境がわかる化石を、 化石という。
- (3) 図1のP地点で調査を行うと、 のような調査結果が得られると考えられる。

<図3>



<図4>



	A	B	C	D
1	86	あたたかい海	示準	図4
2	86	冷たい海	示準	図3
3	86	あたたかい海	示相	図4
4	91	冷たい海	示準	図4
5	91	あたたかい海	示相	図3

〔 27 〕 ～ 〔 29 〕

次の英文を読んで、あとの 〔 27 〕 ～ 〔 29 〕 の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：世界自然保護基金（WWF）のウェブページより
Species/Elephant

<https://www.worldwildlife.org/species/elephant>

世界自然保護基金（WWF）のホームページより抜粋

〔 27 〕 本文中に次の英文を挿入するとき、最も適切な場所はどこか。 〔 1 〕 ～ 〔 5 〕 から一つ選べ。

The two species of elephants – African and Asian – need extensive land to survive.

28 本文中の下線部①～③の語句の説明として最も適切なものをア～ウからそれぞれ選んだとき、その組合せとして正しいものはどれか。あとの 1～5 から一つ選べ。

① wear and tear

ア a square piece of cloth for drying tears and wiping one's nose

イ the damage that happens to an object in ordinary use during a period

ウ to make a long, high cry, usually because of pain or sadness

② live in isolation

ア to live alone or by oneself

イ to move towards communal living

ウ to occupy an area of land close to an island

③ come into conflict

ア to enter a situation in which there is a struggle for power

イ to show support towards fellow members of a group

ウ to exist in harmony with one's surroundings and environment

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | ① ア | ② イ | ③ イ |
| 2 | ① イ | ② ア | ③ ア |
| 3 | ① ウ | ② イ | ③ イ |
| 4 | ① イ | ② ア | ③ ウ |
| 5 | ① ウ | ② ウ | ③ ア |

29 次の①～④の文が本文の内容に合っている場合はT、合っていない場合はFとして表したとき、その組合せとして正しいものはどれか。あとの 1～5 から一つ選べ。

① 数種類の雄のアジアゾウだけが大きい扇形の耳をしている。

② 雌のアフリカゾウは牙を持っていない。

③ アジアゾウの後ろ足の指の数は、アフリカゾウの後ろ足の指の数より少ない。

④ ゾウの妊娠期間は哺乳類の中で最も長い。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ① T | ② T | ③ F | ④ F |
| 2 | ① T | ② F | ③ F | ④ T |
| 3 | ① F | ② T | ③ T | ④ T |
| 4 | ① F | ② F | ③ F | ④ T |
| 5 | ① F | ② F | ③ T | ④ F |

30 次の(1)から(3)の会話文を完成させるために、()に入る最も適切なものをア～ウからそれぞれ選んだとき、その組合せとして正しいものはどれか。あとの1～5から一つ選べ。

(1) *Waiter* : Good evening. What would you like?

Customer : I'd like spaghetti with meat sauce.

Waiter : OK. ()

Customer : No, thank you.

ア Anything to drink?

イ What do you recommend?

ウ How do you feel?

(2) *Cindy* : Hi, David. Can you come to our 10th anniversary party?

David : I'm sorry, but (). I have to go to Tokyo on business next week.

ア it'll be fine tomorrow

イ I'm looking forward to it

ウ I won't be able to come

(3) *Mike* : ()

Julia : I usually play video games at home.

Mike : That's too bad. You should take more exercise for your health.

ア Where do you live?

イ What do you do on weekends?

ウ When are you at home?

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| 1 | (1) ア | (2) ア | (3) ウ |
| 2 | (1) ア | (2) ウ | (3) イ |
| 3 | (1) イ | (2) イ | (3) ア |
| 4 | (1) イ | (2) ア | (3) イ |
| 5 | (1) ウ | (2) ウ | (3) ウ |

